

2023年度 岩手県社会福祉士会実践研究発表会



【実践研究とは？】

社会福祉士として、より質の高い支援を提供するためには、自らの実践を振り返り、評価・検証し、研鑽を繰り返すことで力量を向上することが大切です！

また、第三者に対して、援助の意義や効果を根拠と共に適切に説明できる能力も求められます。

さまざまな課題に取り組む社会福祉士の実践を検討し、援助活動について、一緒に考えてみませんか？

1. 日 程 2024年2月23日（祝金）13時00分～16時30分

2. 会 場 ふれあいランド岩手 2階 第1・2研修室

オンライン（Zoomアプリ使用）

※ 会場参集とオンライン参加のハイブリット形式

3. 対象者 (1) 岩手県社会福祉士会会員
(2) 岩手県医療ソーシャルワーク協会会員 岩手県精神保健福祉士会会員
(3) 学生（大学生・専門学校生（通信課程含む））
(4) その他実践研究発表に関心のある方

4. 定 員 80名（受付先着順）

5. 参加費 無料

6. 申込方法 以下URLもしくはQRコードよりGoogleフォームにてお申込み下さい。

<https://forms.gle/Gcq2pDEPPPPrzPgja9>



申込締切：2024年2月5日（月）厳守

7. その他 オンライン参加の方には、当日使用するID・パスワード等をメールにてご連絡いたします。事前にZoomアプリのインストールをお願いいたします。

8. 連絡先 岩手県社会福祉士会事務局 山口
〒020-0816 盛岡市中野二丁目16-1SETビル3階A号室
TEL019-613-5505 E-mail yamaguchi@iwate-csw.or.jp

－ 実践研究発表会スケジュール（予定） －

時 間	内 容
13:00～13:10	オリエンテーション
13:10～13:40	発表者：佐藤 肇人 氏（遠野市社会福祉協議会） 複合的課題を抱える生活困窮状態にある方のアプローチ実践について －生活困窮状態の課題解決を図るために－
13:40～14:10	発表者：鳥居 いづみ 氏（社会福祉法人 奥州いさわ会） 知的障がいを持つ人が地域で暮らすための環境整備とサービス提供について －北欧のパーソナルアシスタント制度に学ぶ－
14:10～14:40	発表者：高橋 智史 氏（地域包括支援センターみずさわ南） 地域公益活動を行う社会福祉法人を活用した地域支援 －地域住民の想いを社会福祉法人と地域包括支援センターが実現する－
	休憩 5分間
14:45～15:15	発表者：佐藤 勝幸 氏（地域包括支援センターみずさわ東） 地域共生社会の実現に向けた社会資源の開発 －生涯学習を通じた生きがいきづくり実践－
15:15～15:45	発表者：熊谷 香織 氏（障害者支援施設りんどう） 障害者支援施設職員に対する入所利用者の暮らしの認識調査 －地域社会との関わりを考える視点から－
15:45～16:15	発表者：平野 因 氏（居宅介護支援センター善） 地域特性から見た地域住民から望まれる社会資源について －地域柄への理解と今後必要になるスキル－
16:15～16:30	総評・閉会